

5 年齢の度数分布を求める

関数

FREQUENCY(フリークエンシー)

FREQUENCY関数を使うと、指定した間隔の中でデータの度数分布を求めることができます。FREQUENCY関数を入力する場合は、最初に度数分布を表示する範囲を選択してから関数を入力し、**[Ctrl]**と**[Shift]**を押しなが**[Enter]**を押します。

FREQUENCY 関数

=FREQUENCY (データ配列 , 区間配列)

①

②

① データ配列

度数分布を求めるデータのセル範囲を指定します。

※範囲内の文字列や空白セルは計算の対象になりません。

② 区間配列

データ配列で指定した範囲を分類する間隔（区間）のセル範囲を指定します。

※求められるデータの個数は、区間配列で指定したデータの個数よりも1つ多くなります。

※FREQUENCY関数は配列関数のため、数式全体が{}で囲まれます。

区間を指定する方法は、次のとおりです。

	入力する区間	意味
範囲の先頭セル	10	10以下
2番目のセル	20	11以上20以下
⋮	⋮	21以上(区間の最大を越える場合)

例)

セル範囲【C3:C6】に入力された「点数」をもとに、セル範囲【E3:E5】に指定した間隔（「50点以下」「51～70点以下」「71～80点以下」「81点以上」）の度数分布をセル範囲【G3:G6】に求める場合

{=FREQUENCY (C3:C6,E3:E5)}

	A	B	C	D	E	F	G
1							
2		氏名	点数		点数		人数
3		佐々木悦子	100		50 (50点以下)		1
4		足立裕子	70		70 (51～70点以下)		1
5		竹中満	49		80 (71～80点以下)		0
6		藤野慶介	92		(81点以上)		2
7							

	I4		▼		氏		[=FREQUENCY(D4:D18,G4:G8)]			
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	モニター申込者世代別分布表									
2										
3	No.	氏名		年齢	職業	年代		人数		
4	1	遠藤 直子		38	会社員	20 (20歳以下)		1		
5	2	大川 雅人		24	公務員	30 (21~30歳以下)		5		
6	3	梶本 修一		48	会社員	40 (31~40歳以下)		4		
7	4	桂木 真紀子		22	学生	50 (41~50歳以下)		2		
8	5	木村 進		59	会社員	60 (51~60歳以下)		2		
9	6	小泉 優子		62	その他	(61歳以上)		1		
10	7	佐山 薫		29	会社員					
11	8	島田 翔		32	会社員					
12	9	辻井 秀子		25	公務員					
13	10	浜崎 秋緒		51	会社員					
14	11	平野 篤志		27	自営業					
15	12	本多 紀江		20	学生					
16	13	松山 智明		34	公務員					
17	14	森本 武史		36	会社員					
18	15	山野 恵津子		45	主婦					
19										

●セル【I4】に入力されている関数

=FREQUENCY (D4:D18,G4:G8)

①

②

- ① 度数分布を求める年齢のセル範囲【D4:D18】を指定する。
- ② 年齢を10歳ごとに分類したセル範囲【G4:G8】を指定する。

※ここでは、度数分布を表示するセル範囲【I4:I9】を選択してからFREQUENCY関数を入力して、最後に【Ctrl】と【Shift】を押しながら【Enter】を押している。

Point!

配列関数

配列関数とは表内の複数のセルやセル範囲の値をまとめて1つの数式で計算できるようにしたものです。複雑な計算をしたり、いくつものセルを使用したりする場合も、配列関数を使うと簡単に計算できるようになります。

配列関数を入力する場合は、入力するセル範囲を選択してから関数を入力し、【Ctrl】と【Shift】を押しながら【Enter】を押します。